

米海軍横須賀基地のPFOS（ピーフォス）等に係る
国からの説明（第8報）について

1. 日 時 令和5年（2023年）12月21日（木） 9：30～10：00
2. 来 訪 者 防衛省南関東防衛局 局長
防衛省南関東防衛局 企画部長
防衛省南関東防衛局 地方調整課連絡調整室長
防衛省地方協力局環境政策課 総括企画専門官
3. 対 応 者 市長
市長室市長特命参与
国際交流・基地政策課長
4. 来訪の目的 米海軍横須賀基地の排水処理施設に設置した、粒状活性炭
フィルターについて

5. 概 要

（1）防衛省南関東防衛局からの説明要旨

本日は、昨年11月に米海軍が横須賀海軍施設に設置した粒状活性炭フィルターに関して、米側より情報提供があったので、ご説明に伺った。

これまで貴市から度々ご確認いただいている、米海軍横須賀海軍施設の排水処理施設に設置された粒状活性炭フィルターの稼働状況について、防衛本省より在日米軍司令部に照会したところ、昨日までに、米側より、

「PFOS等の値は安定しているという現状を踏まえ、粒状活性炭フィルターの稼働を停止した。」

との説明を受けたので、直ちに貴市にお知らせすべく、本日訪問させていただいたところである。

(2) 説明を受けての上地市長の発言要旨及び確認事項

市 長

- ・本年7月の南関東防衛局長の説明において、「排水処理施設やフィルターを適切に管理することにより、横須賀港に暫定指針値を上回る水が排出される可能性は低い」との発言をされている。粒状活性炭フィルターが稼働停止されたということであれば、それをどのように理解すればいいのか。
- ・なぜこのタイミングでの報告なのか。いったい、いつから稼働停止していたのか。

○南関東防衛局長

- ・国としても、昨日までに米側から説明を受けたところである。
- ・米側からは、10月21日に粒状活性炭フィルターの稼働を停止したとの説明を受けている。
- ・ご指摘の本年7月の説明時の発言については、フィルターを設置し、かつ、施設の維持管理を適切に行うことにより、より安全性を確保した対応をすることにつながり、暫定指針値を上回る水が排出される可能性が低いという趣旨でお伝えさせていただいた。
- ・また、P F O S等の値が安定しているという米側の説明を踏まえれば、粒状活性炭フィルターの稼働を停止しても、環境への影響が大きく変化していないということの意味していると理解している。
- ・万一、特異な状況が確認された場合には、遅滞なく情報提供することについて、しっかりと求めてまいる。

市 長

- ・稼働停止してから2か月も経っている。なぜもっと早く情報提供がなかったのか。大変遺憾だと言わざるを得ない。

○南関東防衛局長

- ・繰り返しになるが、国としても米側から説明を受け、直ちにご報告に来たところである。米側には速やかな情報提供を求めてまいる。

市 長

- ・「昨日までに米側より説明があった」とのことだが、それは何日のことか。
- ・粒状活性炭フィルターが永久的に稼働するものとは思っていないが、停止するのであれば、速やかに報告があるべきではないのか。そして何よりも、排水処理施設内の水が暫定指針値以下であることが前提である。そのうえで、米側が言っている「安定している」とはどういうことなのか。

○南関東防衛局長

- ・米側からの説明があった詳細な日付については、相手方との関係もありお答え出来ないことを御理解いただきたい。
- ・米側からの説明に関して補足させていただくと、米軍から説明があった「安定している」ということについて、どういうことを意味するのか、排水処理施設からの排水の値が水環境中の暫定指針値の範囲内であるのかを確認したところ、米側からは、サンプリング結果の提供はできないが、粒状活性炭フィルターを稼働させるような特異な事象は確認されていないとの回答であった。
- ・P F O S等の値が安定しているという状況を踏まえれば、粒状活性炭フィルターの稼働を停止しても、環境への影響が大きく変化していないということの意味していると理解している。

市 長

- ・「P F O S等の値が安定している」ということは、サンプリングは行われているという理解でよろしいか。
- ・また、稼働停止したということであれば、当然のことながら、粒状活性炭フィルター通過前後の水が、暫定指針値を下回っていることを確認したうえで、の措置であると思われるが、サンプリング結果の数値はどうなっているのか。

○南関東防衛局長

- ・米側からは、値が安定しているとの説明を受けていることから、サンプリングを実施するなどして施設の維持管理を適切に行っているものと理解している。
- ・サンプリング結果の数値については、米側からは、サンプリングの分析結果を日本側に提供する考えはないとの説明を受けているところだが、市長のご意向も踏まえ、本省を通じて米側にサンプリング結果の数値を求めてまいる。

市 長

- ・市民の安全・安心の確保のためにも、粒状活性炭フィルター通過前後の水のサンプリング結果の確認が必要であることは当然のことであり、サンプリング結果の数値について情報提供するよう、改めて、強く求める。

○南関東防衛局長

- ・粒状活性炭フィルター通過前後の水のサンプリング結果の数値については、市長のご意向を踏まえ再度、本省を通じ、米側に確認させていただく。

市 長

- ・また、すでに粒状活性炭フィルターが稼働停止しているのであれば、市民の安全・安心の確保のためにも、早急に、国の責任において、米海軍横須賀基地の提供水域間際の海水を採取し、サンプリング調査を実施するよう要求する。

○南関東防衛局長

- ・提供水域間際でのサンプリング調査については、直ちに実施させていただき分析結果が判明次第、ご報告させていただく。

市 長

- ・在日米軍施設に係るP F O S等に関する対応については、一元的に在日米軍司令部が対応していると聞いているので、粒状活性炭フィルター通過前後の水のサンプリング結果の数値が提示されるよう、日米間において、しっかりと調整を行うよう、再度要請する。
- ・また、原因究明についても、引き続き取り組んでいくよう、要請する。

○南関東防衛局長

- ・ご指摘については、重く受け止め、現在のP F O S等の値について在日米軍司令部に求めると共に、万一、特異な状況が確認された場合には、遅滞なく情報提供することについても、しっかりと求めてまいる。

以上